

# 緑のセンターだより

NO. 163 平成 24 年 10 月 1 日発行

発行元：（財）札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

## ワレモコウ

バラ科 ワレモコウ属  
*Sanguisorba officinalis* L.

ワレモコウってどんな花でしょう？主観的に、一口で言えば「花らしくない花」に見えます。枝先に暗紅紫色で、円柱形の花ガラのような花をつける野草です。

ワレモコウ (*S. officinalis* L.) は、バラ科ワレモコウ属の多年草です。ワレモコウ属は北半球の温帯に約 15 種が分布し、日本には 7 種が自生しています。日本各地に自生するほか、朝鮮半島、シベリア、ヨーロッパの温帯から暖帯に自生しています。

全体に毛は無く、茎は上部で荒く分枝を繰り返し、高さ 30~150cm になります。葉は羽状複葉（中央に葉軸がありその左右に小葉が並ぶ、例としてニセアカシアの葉など）、小葉は橢円形で 5~11 個、葉縁に鋸歯があります。花は小さな花が隙間無く集まつた、球形から円柱形の穂状花序（個々の花に花柄が無い花の集まり。オオバコの花など）で、長さは 1~2cm、枝の先ごとにつきます。一つの花のがく片は 4 個、花弁状で暗紅紫色です。花弁は有りません。雄しべは 4 個、ガク片より短く花外に出ません。薬は、乾くと黒くなります。花は、花序の先のほうから咲き始め、下部に及びます。開花期は、夏から晩秋に至ります。

中国名の地榆（ディーユー）は、小葉が榆に似ているからと言われています。属名の *sanguisorba* はラテン語で血を吸収すると言う意味で、西洋でも古くから止血剤として使われていたことを伺われます。漢方では、ワレモコウの根を地榆（ぢゆ）と呼び、止血薬として用いられています。和名のワレモコウの由来は、一つにインド原産でキク科植物の芳香がある根の「木香（モクコウ）」に似ていて、日本の木香という意味で「我が（國の）木香」説、また、花は紅くないと言わられた植物が「吾も亦紅い」と主張したワレモコウ（吾亦紅）説などがありますが、いずれの説も定かではありません。

ワレモコウの変種には下記のものがあります。

- ・オオワレモコウ (*S. officinalis* var. *auriculata*) 変種名アリクラータは耳形の意。剛壯で葉に耳垂がある。
- ・エゾワレモコウ (*S. officinalis* var. *carnea*) 変種名カルネアは肉色の意。花が肉紅色。
- ・ウラゲワレモコウ (*S. officinalis* var. *pilosella*) 中部地方の山地に産する葉裏に毛がある。

この他、道内に自生するワレモコウの仲間にカライトソウ (*S. hakusanensis*)、ナガボノシロワレモコウ (*S. tenuifolia* var. *alba*) やオランダワレモコウ（バーネット *S. minor*）などがあります。

数年前、すぎもとまさとが唄った「吾亦紅」の歌は、山裾のワレモコウのように、ひそやかに、たくましく生きた母に敬意を表するとともに、「吾亦（母の許しを）請う」の意を含んでいるようにも思えます。

(T. K)

「吾も亦 紅なりと ひそやかに」 虚子、「吾亦紅 さし出て 花のつもりかな」 一茶

〈参考文献〉「最新園芸大辞典」誠文堂新光社、「園芸植物大事典」小学館

「朝日百科世界の植物」朝日新聞社、「本の野生植物」平凡社



# 10月の園芸作業

このコーナーの園芸作業は札幌地方での目安です。  
ここに掲載した以外の作業もたくさんありますので、  
ご不明な点は緑の相談までお気軽に問い合わせください。

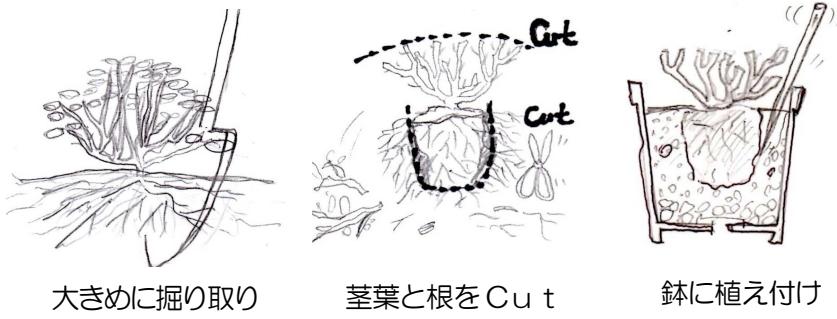
緑の相談受付	10:00~12:00、13:00~16:00
☆豊平公園	811-9370 月曜以外毎日 (月祝日の場合は受付し、翌平日休み)
☆百合が原公園	772-3511 木曜、日曜
☆平岡樹芸センター	883-2891 水曜、土曜

## ◆鉢花の入室

### 地植えした株の鉢上げ

庭植えや寄せ植えに使ったベゴニア・センパーフローレンス、インパチエンス、ペチュニア、ゼラニウムなど草花や、キヅタ、ヘリクリサム、シロタエギク、オリヅルラン、イポメア、トラディスカンティア、コリウスなど観葉草花などは今月始めまでに鉢上げします。

#### 鉢上げの手順



#### 鉢上げの手順

- ①株を大きめに掘り上げます。
- ②植え付ける鉢は株に見合った大きさを選びます(大き過ぎると生育不良になりやすい)。
- ③株元の2~3節残して切り詰め、根は鉢の大きさに合わせ、根鉢際までスッキリと切り取ります。

④用土 (例…赤玉土 5 : 腐葉土 3 : 火山礫 2) を作るか、鉢花用土を使用しましょう。

⑤植え付けは用土を隙間にしっかりと突き込み、植物を固定させます。

⑥最後に充分に水やりをしましょう。

☆観葉植物など庭植えにしなかった鉢は、鉢の大きさに対して株が窮屈になっていたり、根詰まりの状態のものは鉢増し (1~2まわり大きい鉢に移す) をします。

### 耐寒性と入室順位

耐寒性 : 弱い……最低 10°C 以上 日中 20°C < 夜間 15°C < 10月上旬

アデニウム、ポインセチア、ブーゲンビレア、グロキシニア、インパチエンスなど

: やや弱い…最低 5~10°C 日中 20°C < 夜間 15°C 前後 10月中旬ころまで

フクシア、ガーベラ、セントポーリア、ベゴニア類、ストレプトカーパスなど

: やや強い…最低 0~5°C 日中 15°C < 夜間 10°C 前後 10月中旬~下旬

アザレア、ツバキ、クンシラン、シクラメン、カラシコエ、プリムラ類など

: 強い…最低 -5°C ~ 0°C 日中 10°C < 夜間 5°C 前後 降霜前まで

ウメ(盆栽)、オモト、ナンテンなど

### 入室後の注意

①環境馴化 いきなり暖房の入った居間に入れず、玄関など比較的気温の低いところで慣らしながら 7日ほどかけて居間に移しいれるようにします。

②施肥 入室後、生育が活発になったら薄めの液肥を始めましょう。

③シクラメンのように入室時刈り込みしない株は、葉組や傷んだ葉の処理をします。

## ◆リンゴの除袋と収穫時期について

リンゴの袋掛けはもともと、モモシンクイムシや黒点病などの被害から果実を守るために行われた技術ですが、農薬が発達した現在では、果実の地色や着色を美しく仕上げるための技術に変わってしまいました。しかし、家庭での栽培では、適期に病害虫を防除することは難しいので、袋を掛けると安心です。ですが、除袋(袋を取り除く)をしないまま放置すると、色がつかないまま熟してしまったり、味や甘みが少なくなってしまったりと良いことがありません。味も見た目も良く、病害や虫害の少ないリンゴを作るためにも、除袋のタイミングに留意する必要があります。

## 1. 除袋の時期

除袋は、その品種が成熟する20~30日前に行いますが、除袋の時の天候が良く晴れないと果実が日焼けして、やけどをしたようになりますから、曇りの日が3~4日続くようなときに行うか、晴天が続いている場合は、果実の温度と外気温の差が少ない日中（午前10時以降）に行うと日焼けの被害が少なくなります。

## 2. 収穫の目安

リンゴが成熟期に入ると、地色が、緑色から黄緑色～黄色に変わり、紅色の鮮やかな色がつき、手で果実を上の方に持ち上げると、果梗がすぐ離れるようになりますが、時々試食をして、品種特有の味になつたら収穫します。しかし、リンゴはなっている場所によって、5~7日くらい成熟期が違いますから、日当りがよい果実から収穫を始め、日陰の果実を最終に、2~3回に分けて収穫します。

## 3. 主な品種と収穫時期

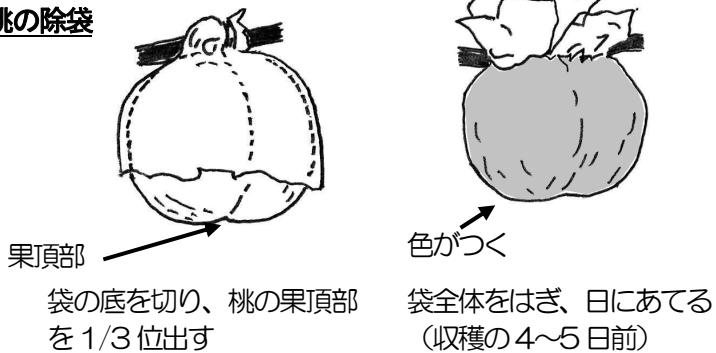
	品種名	収穫時期		品種名	収穫時期
早生種	夏緑	8月下旬~9月上旬	晩生種	千秋	10月中・下旬
	紅の舞	9月上旬		レッドゴールド	10月中・下旬
	きざし	9月上旬		ハックナイン	10月中・下旬
中生種	さんさ	9月下旬	中生種	ニュージョナゴールド	10月下旬
	あかね	9月下旬~10月上旬		アルプスの乙女	10月下旬
	つがる	9月下旬~10月上旬		北斗	11月上旬
	旭	10月上旬		ふじ	11月上・中旬
	ノースクイーン	10月中旬		王林	11月上・中旬

### ※ナシの除袋

・・・その品種が成熟する20~30日前。

※モモの除袋・・・その品種が成熟する10~15日前に袋の底を切り、果頂部の1/3くらい出す。収穫4~5日前に袋全体をはぐ。(専用の2重袋を使用する場合は最初に外側の1枚をはぐと果頂部がでます。収穫4~5日前に残りも取ると良いでしょう。)

### 桃の除袋



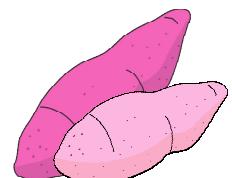
## ◆サツマイモの収穫

サツマイモの生育は霜が降りるまでつづきますが、収穫期になっても葉、ツルなどに変化がなく、収穫のためのサインはありません。植え付けてからの日数、収穫時期の気温を見ながら、さぐり掘りをしてイモの太り具合を確認して判断します。

早生の品種「紅あずま」などで植え付けから収穫までおよそ110~120日くらいです。6月1日に植え付けたときは、収穫は9月20日~10月1日頃になります。

平均気温が12°C以下になる前（霜が降る直前）に収穫します。札幌中心域で10月15日ころ、郊外で10月5日ころになります。

サツマイモはイモ自体の温度が10°Cになると黒く変色してくるので、遅くならない時期に収穫して下さい。



収穫作業はイモができるだけ傷つけないことです。傷を付けると腐れが生じます。作業の順番は、①ツルを切る ②株元から30cm離れたところにスコップを入れて起こす ③手で掘って収穫  
保管方法は、①水洗いはしない（水洗いをすると傷みやすくなるため）②3~5日ほど天日で乾燥させる（甘みが増す）③保管温度は室温10~14°C、湿度85~90%ほどにすると長期間保存できる  
冷蔵庫は温度が低すぎますので保存しないで下さい。



# 10月～11月の催しのお知らせ



豊平公園 緑のセンター 豊平区豊平5条13丁目 TEL 011-811-6568 <http://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
<b>展示会</b>				
さつき秋季展	10月10日(水)～10月14日(日)	札幌さつき会	入場無料	
秋の風流盆栽展	10月19日(金)～10月21日(日)	風流盆栽会	〃	
フラワーサークル作品展	10月20日(土)～10月21日(日)	スカーレット他	〃	
菊花展	10月27日(土)～11月4日(日)	札幌菊花同好会	〃	
レカンフラワーの魅力 ～乾燥草花のコラージュアート～	11月6日(火)～11月11日(日)	レカンフラワー協会 フルールアール	〃	
洋ラン展	11月13日(火)～11月18日(日)	北海道蘭友会	〃	
<b>園芸教室・自然教室</b>				
セントポーリアの育て方	10月6日(土)	13:30～	9/11(火)～	無料
冬囲いの仕方	10月17日(水)	13:30～	10/11(木)～	〃
秋の観察会	10月20日(土)	10:00～	〃	100円
家庭でカンタン堆肥作り	11月4日(日)	13:30～	〃	無料
<b>クラフト教室</b>				
現代押し花アート体験「花ブーケ」	10月23日(火)	10:00～	10/11(木)～	1,500円
あけびとフジづるの吊りかご	10月31日(水)	10:00～	〃	2,000円

百合が原公園 緑のセンター 北区百合が原公園210 TEL 011-772-3511 <http://www.sapporo-park.or.jp/yuri/>

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
<b>講習会・クラフト講習・実践講座！</b>				
樹木の雪囲い	10月13日(土)	10:30～	9/11(火)～	300円
ビオラ・パンジーと球根の寄せ植え	10月20日(土)	10:00～ 13:00～	〃 〃	2,630円 〃
紅葉の世界の庭園ツアー	10月21日(日)	10:30～	10/11(木)～	130円
落葉で堆肥作り	10月27日(土)	10:30～	〃	300円
カボチャのランタン作り	10月28日(日)	10:00～, 13:00～	〃	2,130円

平岡樹芸センター 清田区平岡4条3丁目 TEL 011-883-2891 <http://www.sapporo-park.or.jp/jyugei/>

講習会 内容	日	時間	申込開始	費用・備考
果樹の整枝剪定	10月14日(日)	10:00～	9/11(火)～	300円
		13:30～	〃	〃
フジ・ブドウの剪定	10月21日(日)	10:00～	10/11(木)～	〃
		13:30～	〃	〃
アレンジ講習				
あけびとふじづるで編むバスケット	10月20日(土)	10:30～	10/11(木)～	2,000円

平岡樹芸センターは11月4日(日)まで延長開園します！(11月5日より冬期閉園となります。)

## その他の公園

イベント 内容	日時	備考		問い合わせ・申込み先
チューリップを植えよう	10月7日(日)～10月8日(月祝)	直接会場		
滝野の森の紅葉まつり	10月9日(火)～10月24日(水)	へ	駐車料金有 入園料有	滝野すずらん 丘陵公園 592-3333
夏季開園最終日	11月10日(土)			
愛犬といっしょの公園散歩講座	10月14日(日) 10:00～	要申込:100円/人		農試公園 615-3680
もみじの森たんけんたい	10月20日(土) 10:00～	直接会場へ:100円		平岡公園 881-7924
平岡公園野鳥観察ツアー	11月3日(土) 10:00～	要申込:無料		
秋の大通公園ツアー	10月20日(土) 10:00～	要申込:無料		大通公園 221-4100
創成川ハロウィン	10月27日(土) 11:00～18:00	遊びにより有料		創成川公園 563-6788
子りす工房～子どもの日 「木の時計を作ろう！」	10月21日(日) 10:00～, 13:30～	要申込:500円		
子りす工房～おとなの日 「クリスマスリース」	11月8日(木)、9日(金) 10:00～, 13:30～	要申込:1,000円		西岡公園 582-0050
秋の公園散策	10月20日(土)、27日(土) 10:00～	要申込:100円		
モエレクラフトIV	11月3日(土) 10:00～	直接会場へ		モエレ沼公園 790-1231
サケの人工受精体験	10月14日(日) 13:00～, 14:00～, 各回20分程		直接会場	
サケ・タッチ・プール	10月21日(日)、28日(日) 13:00～15:00	へ		さけ科学館 582-7555